

令和3年度尾道市事業継続特別支援金

申請の手引き

【問合せ先】

令和3年度尾道市事業継続特別支援金事務局（尾道商工会議所2階）

電話：090-1410-0083

開設時間：9時～17時（土日・祝日を除く）

【郵送先】

〒722-8799

尾道郵便局留

尾道市土堂二丁目10-3

令和3年度尾道市事業継続特別支援金事務局

～目次～

- ・ 支給対象者 P,3
- ・ 不支給要件 P,3
 - 飲食店の申請について
- ・ 支給額と支給のイメージ P,5
 - 例 1 : 中小企業者 (酒類販売事業者・飲食事業者以外) の場合
 - 例 2 : 個人事業主 (酒類販売事業者・飲食事業者以外) の場合
 - 例 3 : 中小企業者 (酒類販売事業者) の場合
 - 例 4 : 個人事業主 (酒類販売事業者) の場合
 - 例 5 : 飲食事業者 (個人事業主) の場合
- ・ 申請に必要な書類 P,10
 - 中小企業者 (酒類販売事業者・飲食事業者以外)
 - 個人事業主 (酒類販売事業者・飲食事業者以外)
 - 中小企業者 (酒類販売事業者)
 - 個人事業主 (酒類販売事業者)
 - 中小企業者 (飲食事業者・大規模施設運営事業者・
大規模施設のテナント事業者)
 - 個人事業主 (飲食事業者・大規模施設運営事業者・
大規模施設のテナント事業者)
- ・ 申請書の書きかた (中小法人) P,13
 - 1 要件確認
 - 2 申請金額
 - 3 申請者の情報
 - 4 売上額、国・県の支援金額の記入
 - 5 各月の申請額の記入
 - 6 振込先口座の記入
 - 7 その他
- ・ 申請書の書きかた (個人事業主) P,16
 - 1 要件確認
 - 2 申請金額
 - 3 申請者の情報
 - 4 売上額、国・県の支援金額の記入
 - 5 各月の申請額の記入
 - 6 振込先口座の記入
 - 7 その他

～目次～

・ 計算シートの書きかた	P,19
1 酒類販売事業者・飲食事業者以外の法人、個人事業主（青色申告）の場合	
2 飲食事業者以外の個人事業主（白色申告や市申告）の場合	
3 飲食事業者、大規模施設運営事業者および大規模施設のテナント事業者の場合	
・ 誓約書兼取引状況申告書の書きかた	P,21
1 誓約書	
2 取引状況申告書	
3 自署について	
・ 申請期間	P,23
・ 申請方法	P,23
・ 申請にあたっての注意事項	P,23
・ 支援金の給付決定通知と入金について	P,23
・ その他	P,23
・ 提出書類一覧表	P,24

●支給対象者

緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う、飲食店の休業・時間短縮営業や外出自粛等の影響により、売上が減少した市内中小事業者等であって、次の要件をすべて満たすことが必要です。

- (1) 尾道市内に本社又は本店があり、事業収入を得ている中小企業者（個人事業主は住所があること）。
- (2) 中小企業基本法で定める中小企業であること。（個人事業主を含む）
- (3) 広島県の「頑張る中小事業者月次支援金」の給付対象者であること。

「頑張る中小事業者月次支援金」ホームページ→<https://hiroshima-getsuji-shien.jp/>

- (4) 今後も事業を継続する意思があること。

※ 中小企業者等とは、中小企業基本法に定める中小企業者（個人事業主を含む）及び法人税法上の収益事業を行う公益法人等やNPO法人で、資本金の額又は常時使用する従業員数が下表に定める規模の方をいいます。

主たる事業の業種	資本金の額又は出資の総額	常時使用する従業員の数
①製造業、建設業、運輸業、その他の業種	3億円以下	300人以下
②卸売業	1億円以下	100人以下
③サービス業	5千万円以下	100人以下
④小売業	5千万円以下	50人以下

※ 「常時使用する従業員」とは、労働基準法第20条の規定に基づく「予め解雇の予告を必要とする者」を指します。パート、アルバイト、派遣社員、契約社員などは、これを基に判断します。会社役員、個人事業主、専従者は、「常時使用する従業員」には該当しません。

※ 酒類販売事業者とは、酒税法第7条に規定する酒類の製造免許又は第9条に規定する酒類の販売業免許を受けている事業者のことをいいます。

●不支給要件

次の(1)～(6)のいずれかに該当する場合は、支給対象外となります。

- (1) 法人税法別表第一に規定する公共法人
- (2) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に規定する「性風俗関連特殊営業」、当該営業に係る「接客業務受託営業」を行う事業者
- (3) 尾道市暴力団排除条例第2条第3号に定める暴力団員等に該当する者
- (4) 政治団体
- (5) 宗教上の組織若しくは団体
- (6) その他、支援金の事業目的等から市長が適当でないと認める者
- (7) 2021年の対象月において、広島県の「広島県感染症拡大防止協力支援金」、「広島県大規模施設等協力金」の対象事業者。

※ 「広島県感染症拡大防止協力支援金」、「広島県大規模施設等協力金」の対象要件は、次のページをご覧ください。

広島県感染症拡大防止協力支援金の対象事業者

飲食店（飲食店営業許可「1類」、「3類」または喫茶店営業許可「1類」）で屋内に常設の飲食スペースを設けており、次のどちらかに該当する事業者

- ・酒類またはカラオケ設備の提供をしている
- ・広島県からの休業・時間短縮営業の要請前に20時以降に閉店している

広島県大規模施設等協力金の対象事業者

- ・1,000㎡を超える大規模施設の運営事業者
- ・大規模施設に入居するテナント事業者

●飲食店の申請について

給付対象となり得る飲食店は、次の①～③のどちらかに該当する事業者です。

- ①広島県からの休業・時短営業の要請前において、酒類またはカラオケ設備を提供しておらず、かつ昼間営業のみ（閉店時間が20時まで）の飲食店や喫茶店（純喫茶、古民家カフェなど）を営む飲食事業者
- ②令和3年7月において、広島市、東広島市、廿日市市のいずれの市でも、広島県感染症拡大防止協力支援金（令和3年度第3期）の対象となる店舗を経営していないこと
- ③令和3年7月において、広島県大規模施設等協力金の対象事業者でないこと

①に該当する飲食事業者は、支給申請書（様式第1号）に各月の売上額等を記入・提出してください。

②に該当する飲食事業者は、支給申請書（様式第1号の3）に売上額等を記入・提出してください。

③に該当する大規模施設運営事業者、大規模施設に入居するテナント事業者は、支給申請書（様式第1号の3）に売上額等を記入・提出してください。

◆②、③に該当する事業者が7月分のみ支給となる理由

7月に実施した、酒類を提供する飲食店に対する時短営業等要請の対象は、「広島市、東広島市、廿日市市」の3市であり、この3市は「広島県感染症拡大防止協力支援金」の対象です。

これらの地域以外で酒類を提供する飲食事業者は、7月分の広島県月次支援金の給付対象となり、尾道市事業継続特別支援金も7月分のみ、給付対象となり得ます。

また、「広島県大規模施設等協力金」については、7月分は実施されませんでしたので、大規模施設事業者やテナント事業者も、7月分の広島県月次支援金の給付対象となり、尾道市事業継続特別支援金も7月分のみ、給付対象となり得ます。

5月、6月、8月、9月については、広島県内全域に緊急事態措置が発令されており、「広島県感染症拡大防止協力支援金」および「広島県大規模施設等協力金」の対象となることから、広島県の月次支援金の給付対象とはならず、尾道市事業継続特別支援金も給付対象にはなりません。

● 支給額と支給のイメージ

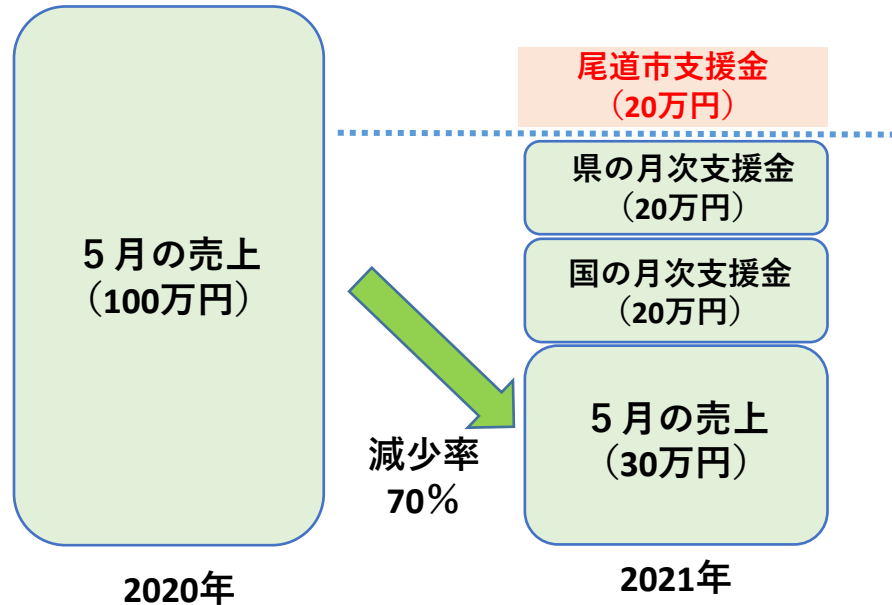
対象月（5月～9月）で、2019年又は2020年の対象月の売上高から2021年の対象月の売上高を差し引いた額から、国の月次支援金及び広島県の月次支援金で補え切れない月の差額を、次の上限額で支給します。

中小企業者：上限20万円／月（最大100万円／5月～9月）

個人事業主：上限10万円／月（最大50万円／5月～9月）

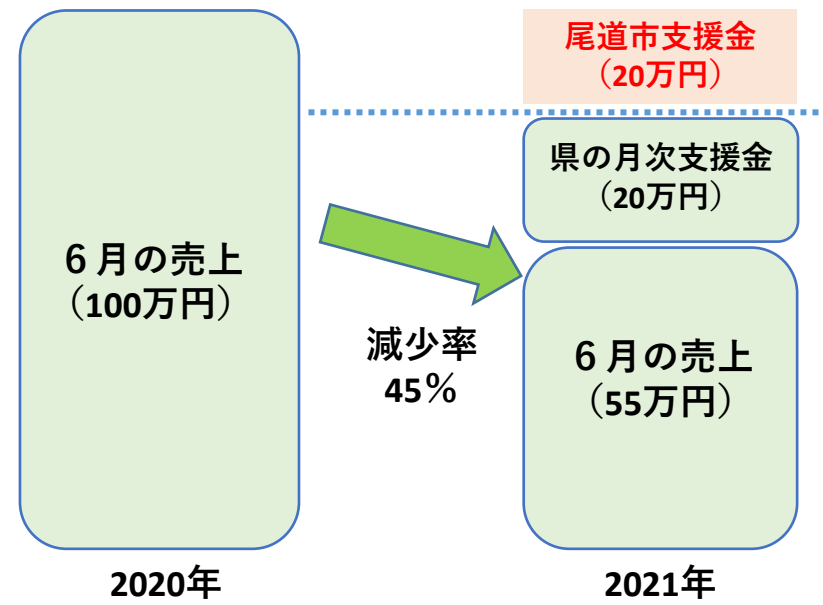
例1：中小企業者＜中小法人＞（酒類販売事業者・飲食事業者以外）の場合

5月分の売上高が70%減少



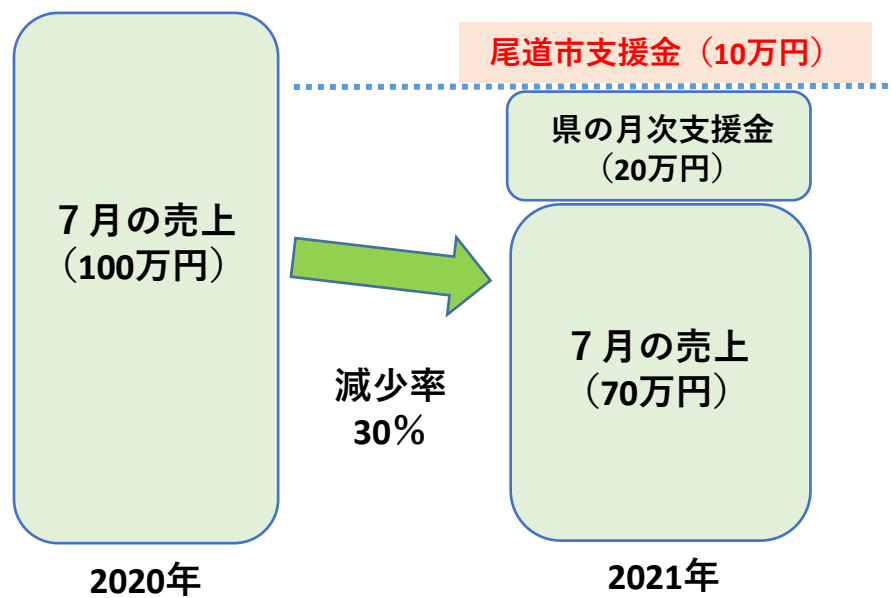
5月分の支援金額：20万円

6月分の売上高が45%減少



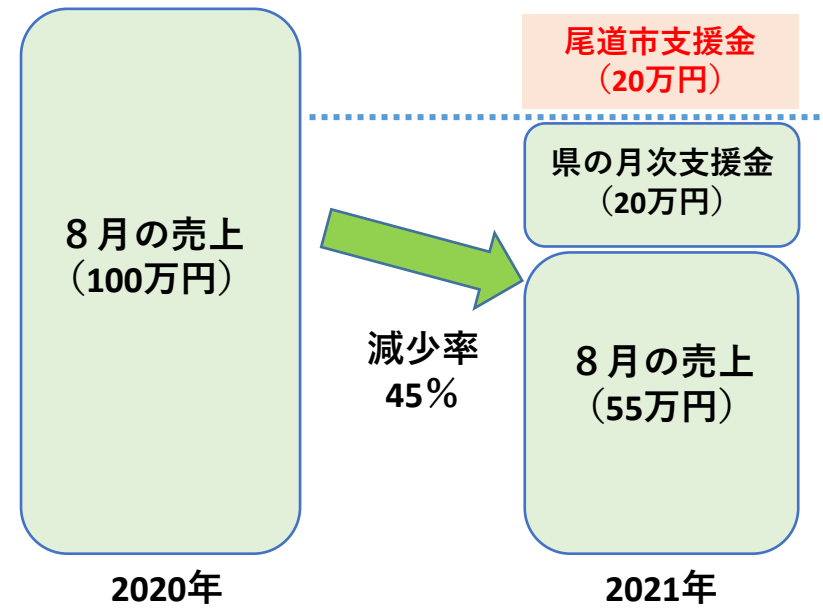
6月分の支援金額：20万円

7月分の売上高が30%減少



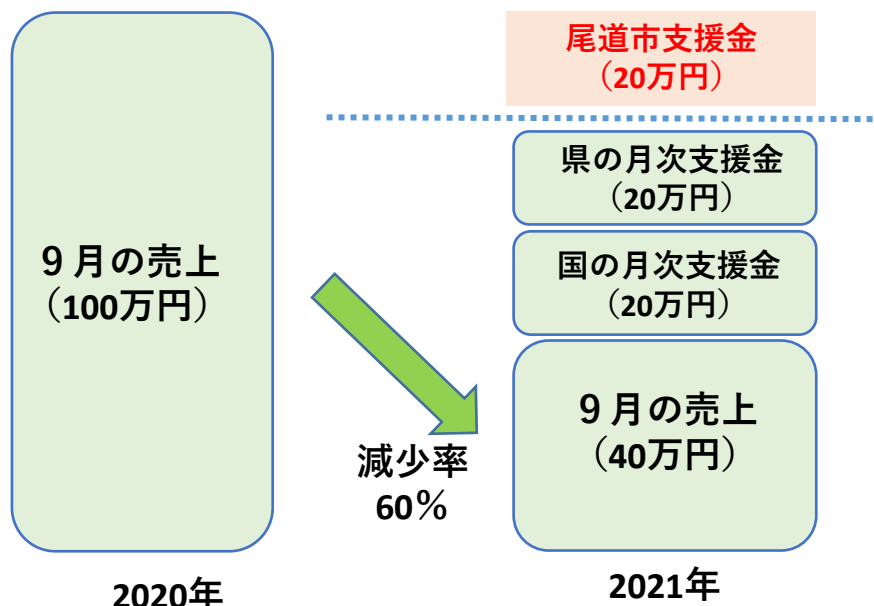
7月分の支援金額：10万円

8月分の売上高が45%減少



8月分の支援金額：20万円

9月分の売上高が60%減少



9月分の支援金額：20万円

5月分の支援金額：20万円

6月分の支援金額：20万円

7月分の支援金額：10万円

8月分の支援金額：20万円

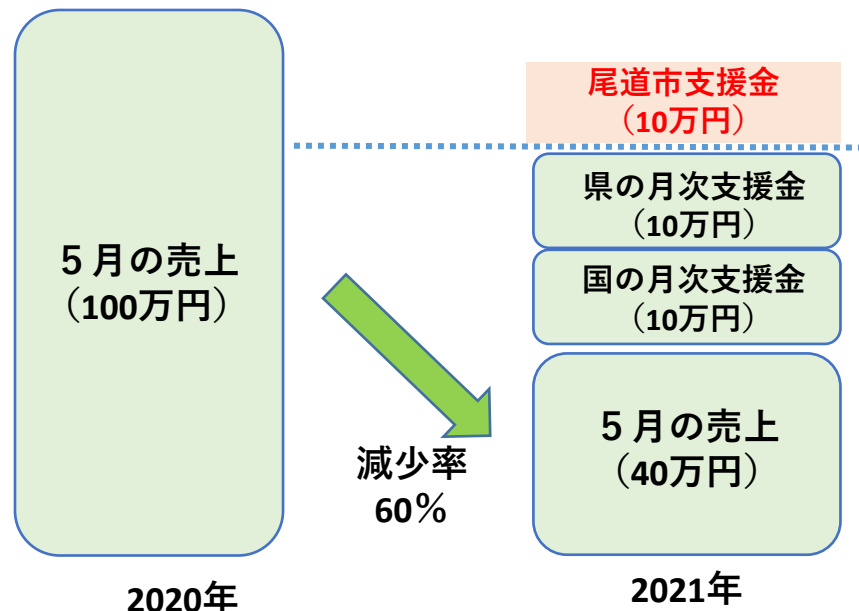
9月分の支援金額：20万円

支援金額の総額：90万円

● 支給額と支給のイメージ

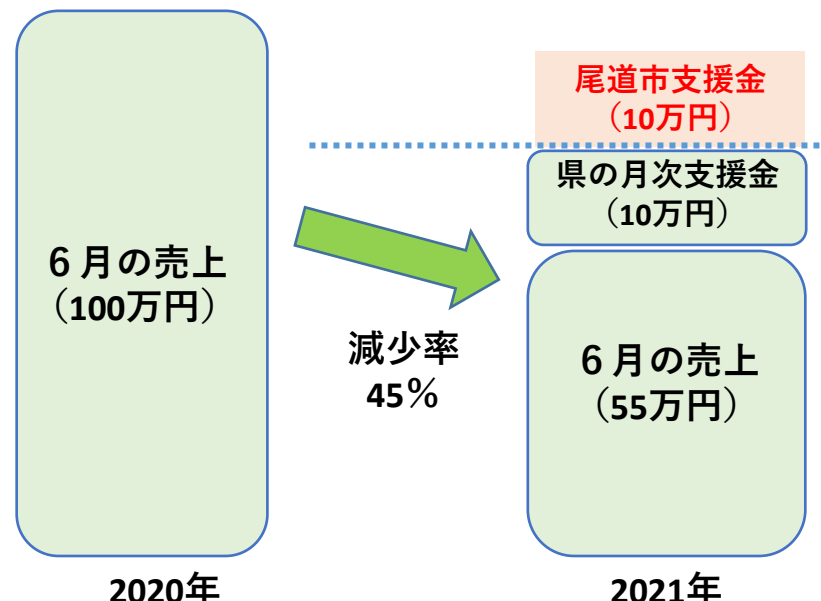
例2：個人事業主（酒類販売事業者・飲食事業者以外）の場合

5月分の売上が60%減少



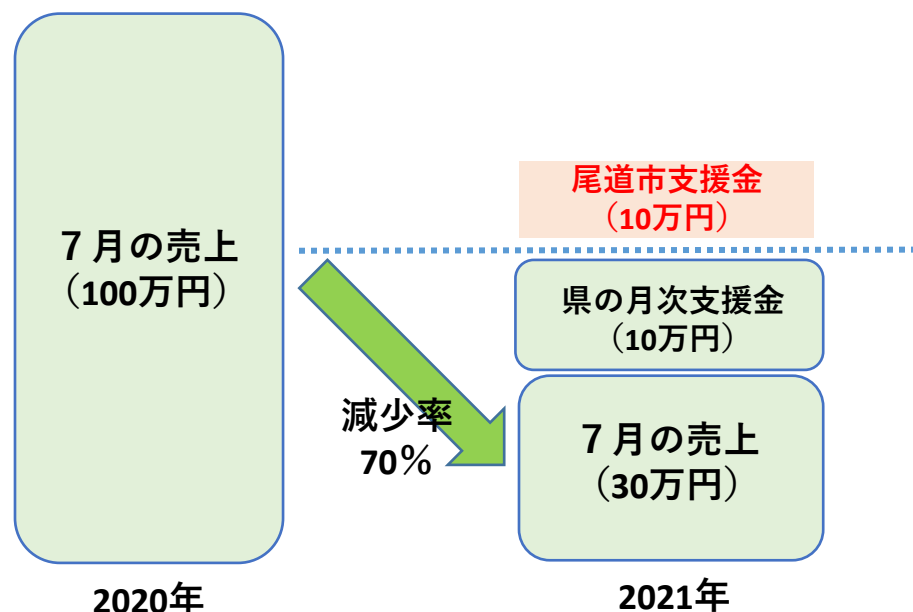
5月分の支援金額：10万円

6月分の売上が45%減少



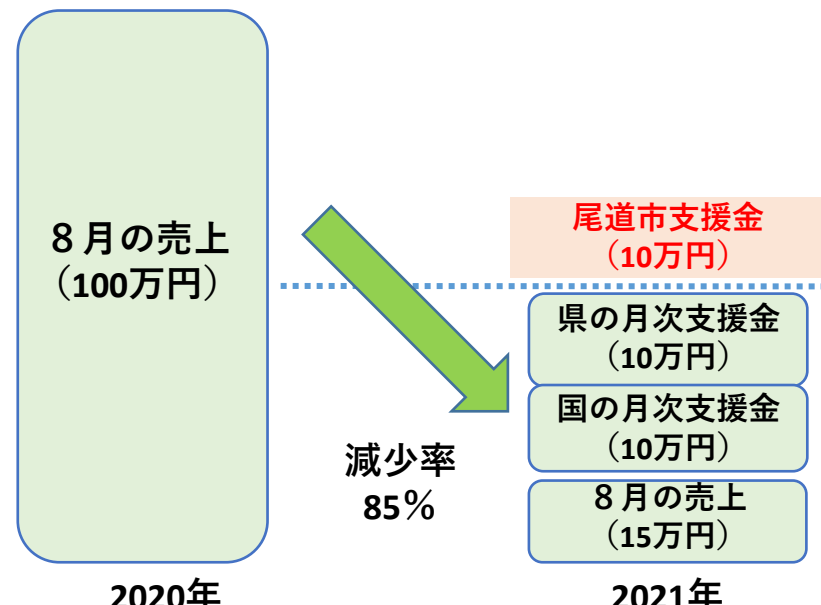
6月分の支援金額：10万円

7月分の売上が70%減少



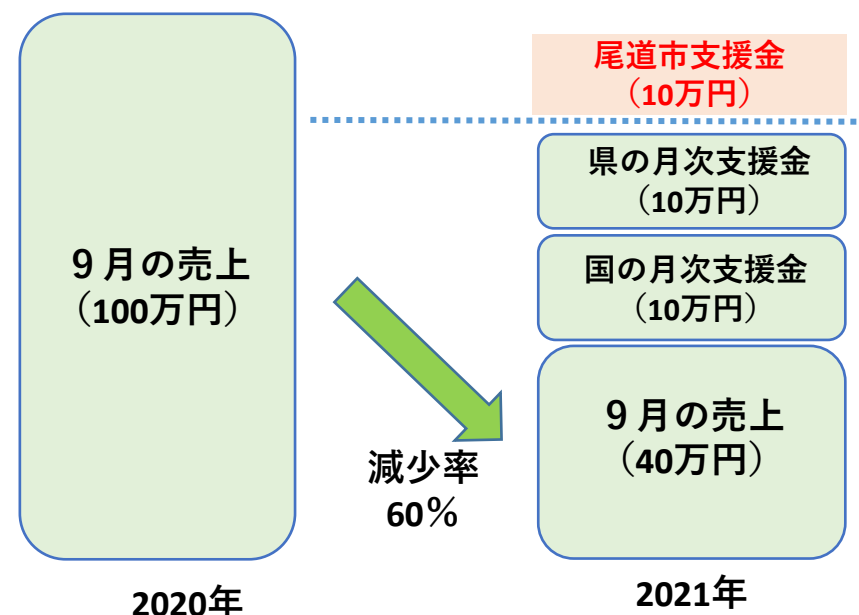
7月分の支援金額：10万円

8月分の売上が85%減少



8月分の支援金額：10万円

9月分の売上が60%減少



9月分の支援金額：10万円

- 5月分の支援金額：10万円
- 6月分の支援金額：10万円
- 7月分の支援金額：10万円
- 8月分の支援金額：10万円
- 9月分の支援金額：10万円

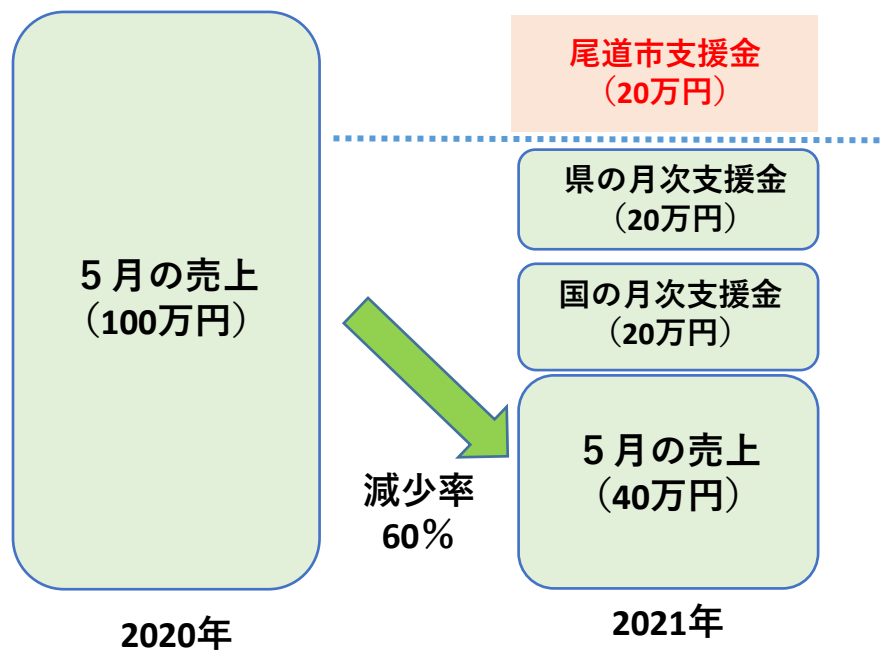
支援金額の総額：50万円

● 支給額と支給のイメージ

例3：中小企業者＜中小法人＞（酒類販売事業者）の場合

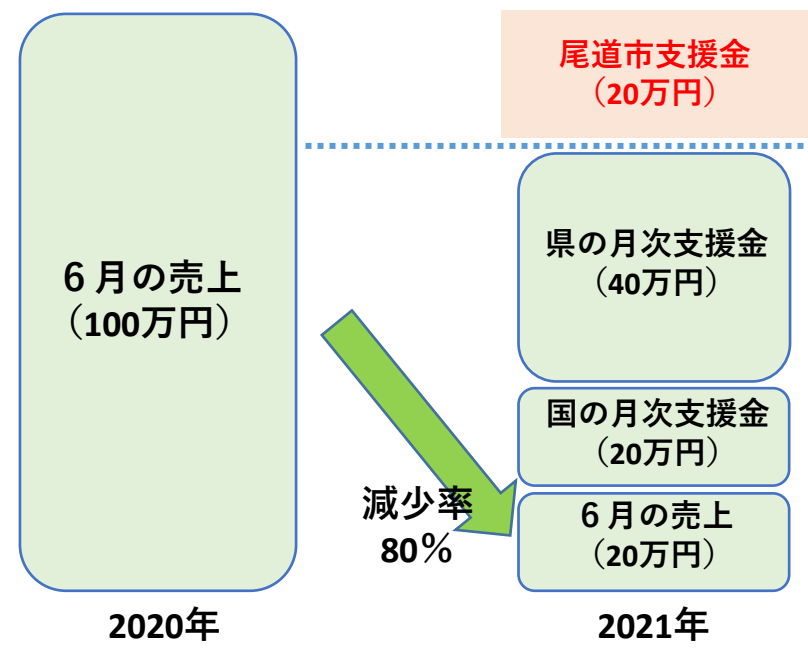
※酒類販売事業者…酒税法第7条に規定する酒類の製造免許又は第9条に規定する酒類の販売業免許を受けている事業者

5月分の売上が60%減少



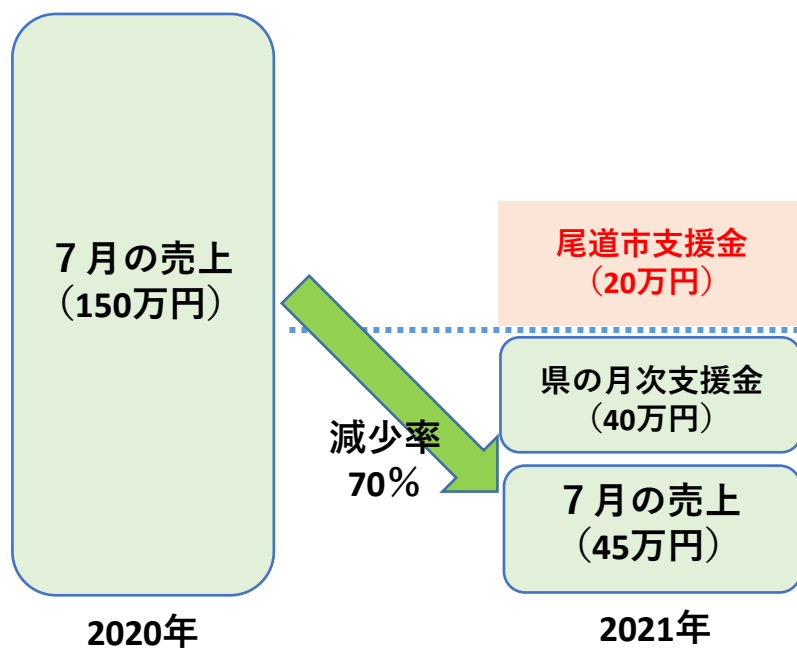
5月分の支援金額：20万円

6月分の売上が80%減少



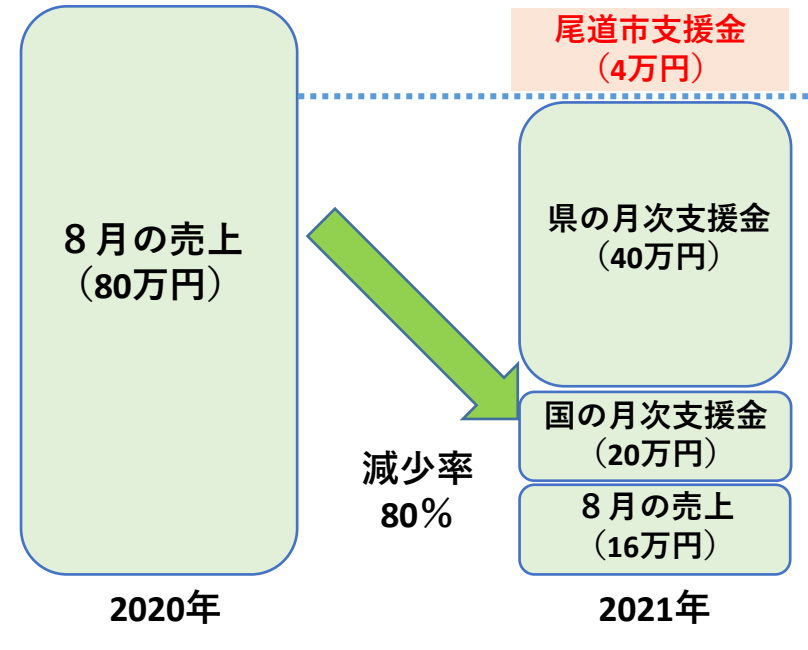
6月分の支援金額：20万円

7月分の売上が70%減少



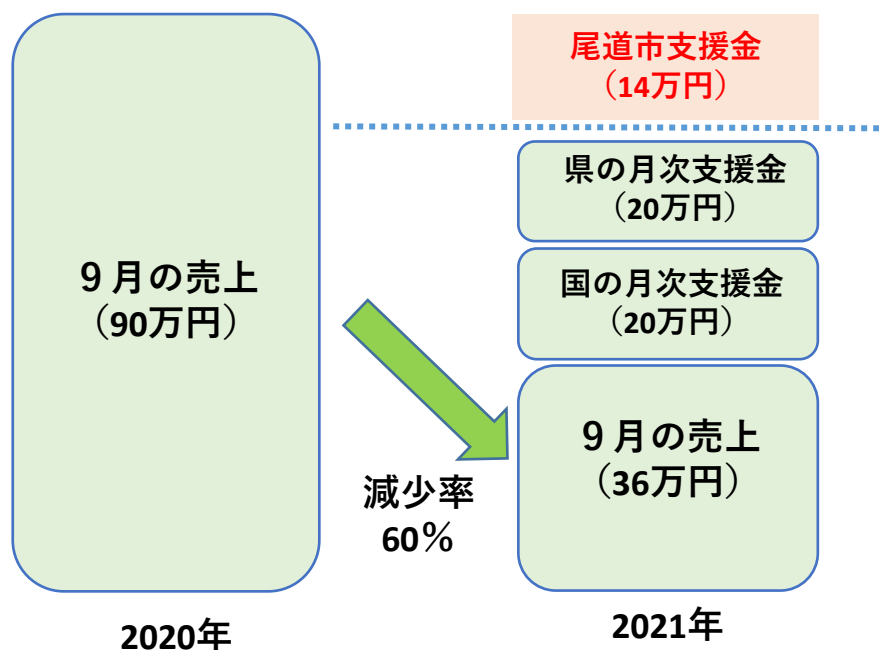
7月分の支援金額：20万円

8月分の売上が80%減少



8月分の支援金額：4万円

9月分の売上が60%減少



9月分の支援金額：14万円

- 5月分の支援金額：20万円
- 6月分の支援金額：20万円
- 7月分の支援金額：20万円
- 8月分の支援金額：4万円
- 9月分の支援金額：14万円

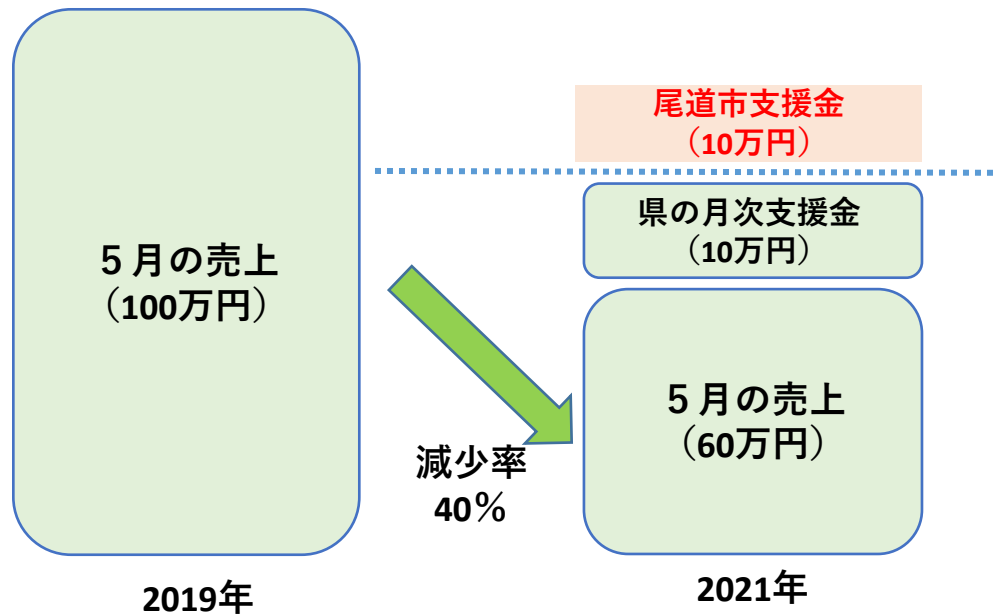
支援金額の総額：78万円

● 支給額と支給のイメージ

例4：個人事業主（酒類販売事業者）の場合

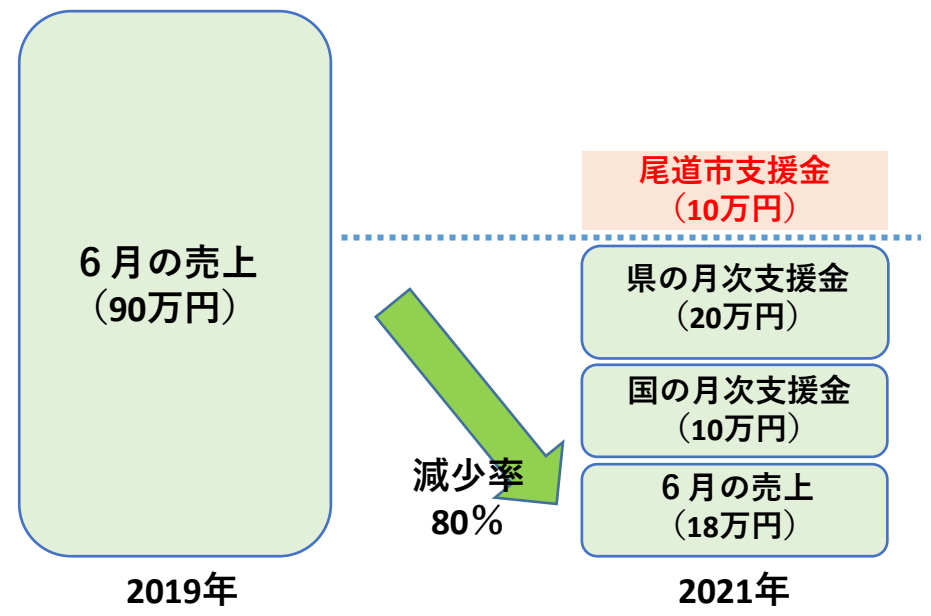
※酒類販売事業者…酒税法第7条に規定する酒類の製造免許又は第9条に規定する酒類の販売業免許を受けている事業者

5月分の売上が40%減少



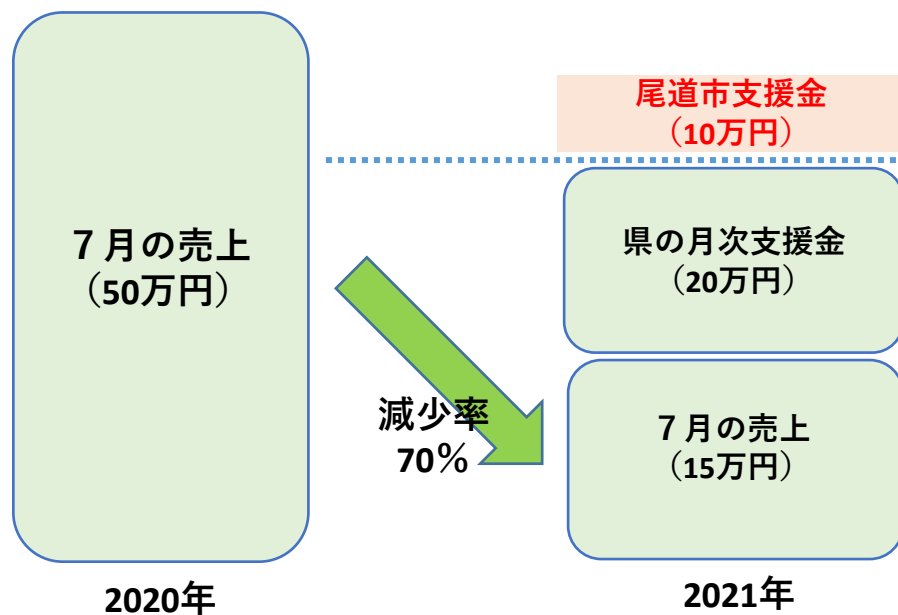
5月分の支援金額：10万円

6月分の売上が80%減少



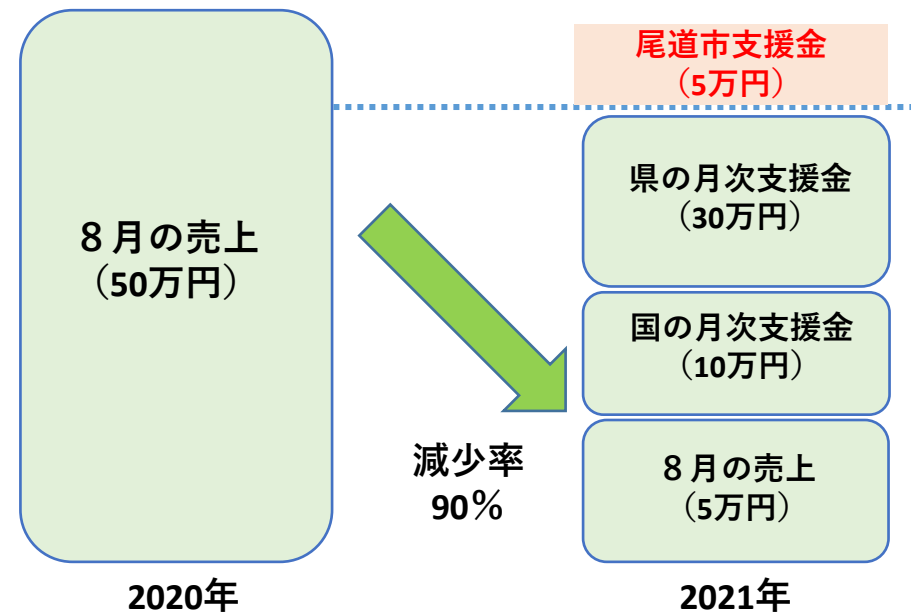
6月分の支援金額：10万円

7月分の売上が70%減少



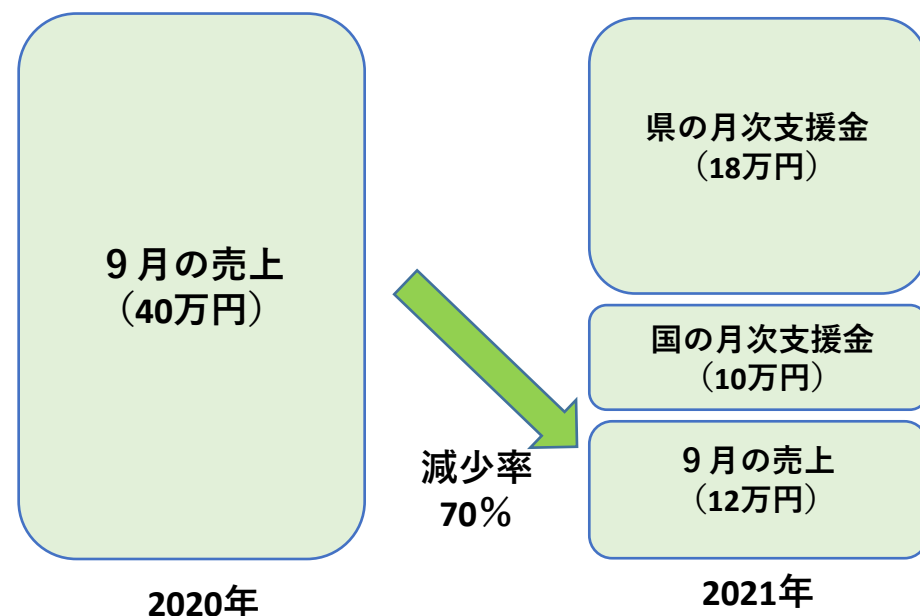
7月分の支援金額：10万円

8月分の売上が90%減少



8月分の支援金額：5万円

9月分の売上が70%減少



9月分の支援金額：0万円

5月分の支援金額：10万円

6月分の支援金額：10万円

7月分の支援金額：10万円

8月分の支援金額：5万円

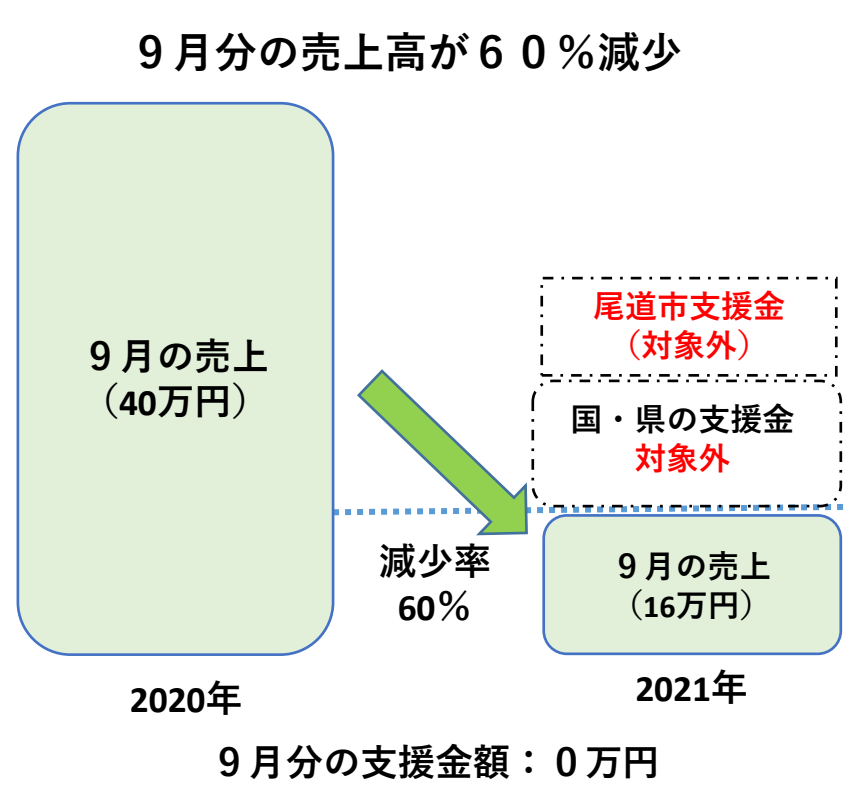
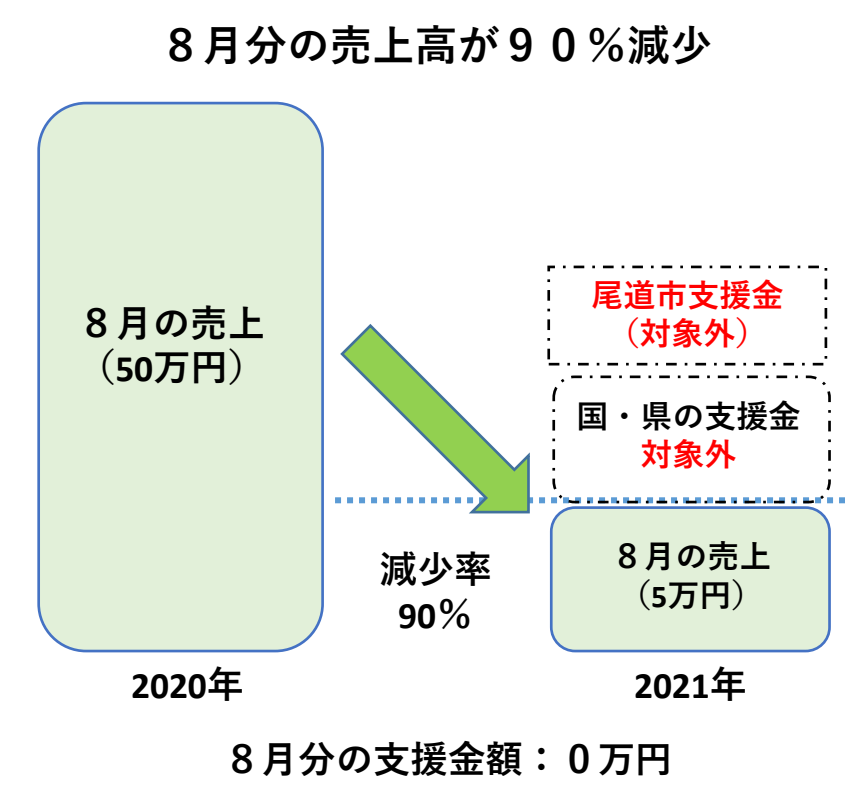
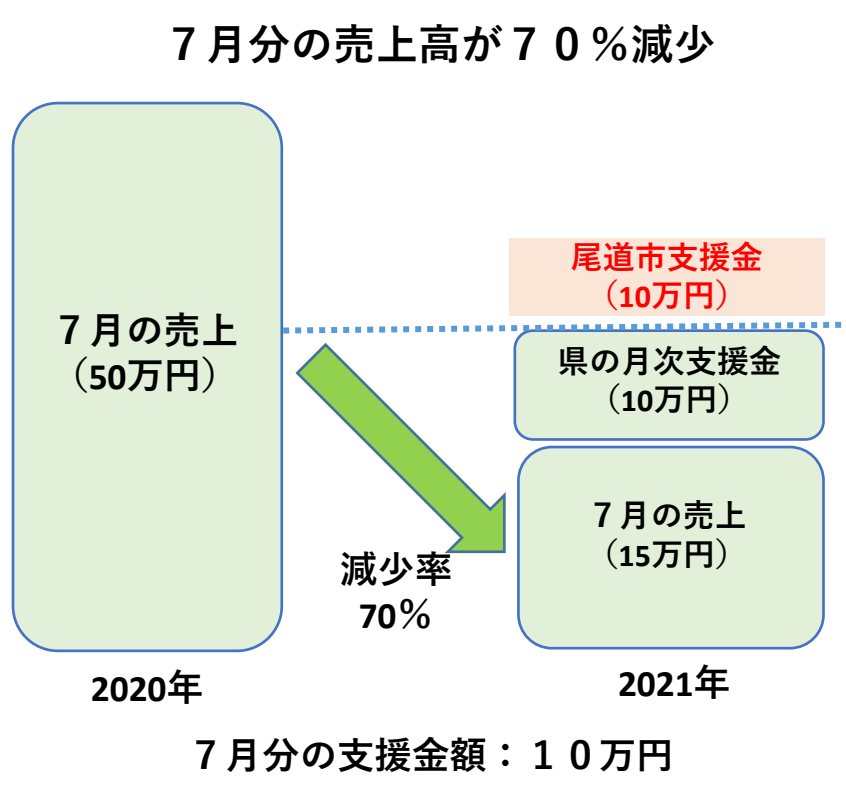
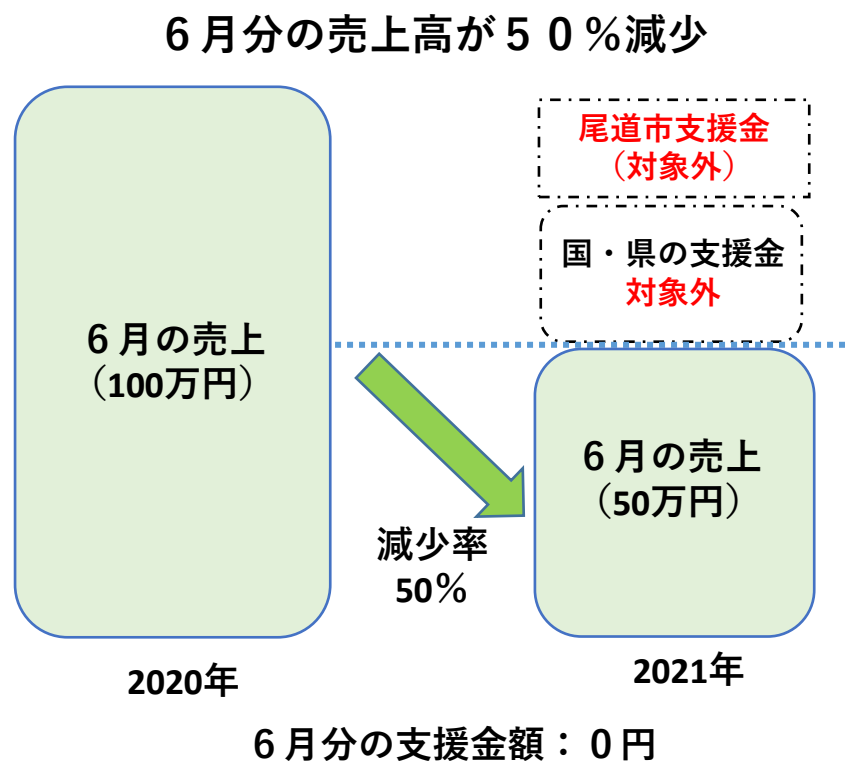
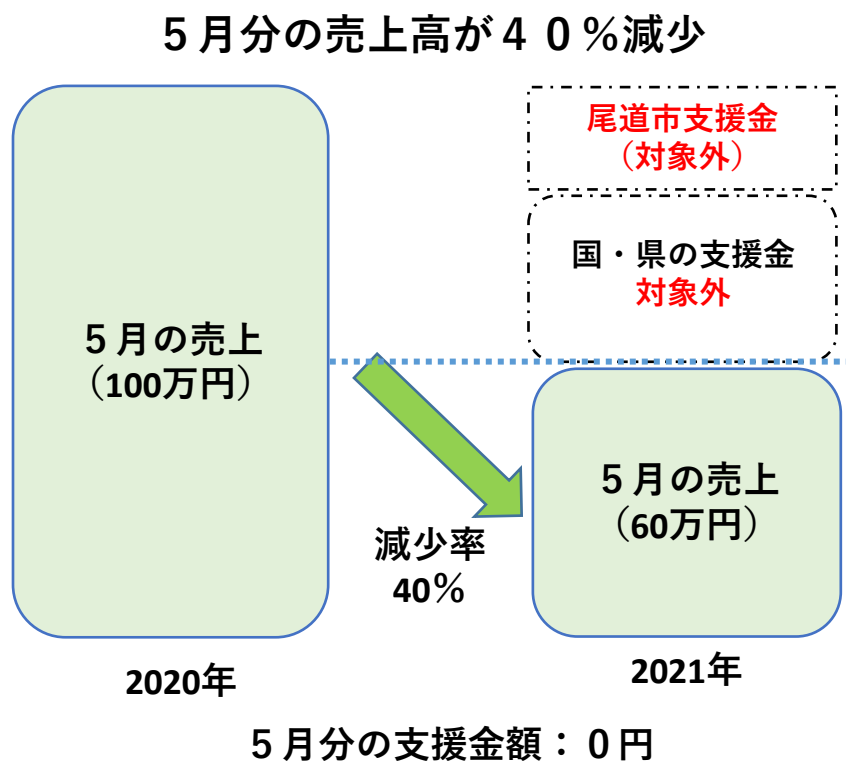
9月分の支援金額：0万円

支援金額の総額：35万円

● 支給額と支給のイメージ

例5：飲食事業者（個人事業主）の場合

※広島県感染症拡大防止協力支援金の対象事業者であるが、令和3年7月において、広島市、東広島市、廿日市市のいずれの市でも、広島県感染症拡大防止協力支援金（令和3年度第3期）の対象となる店舗を経営していない場合、給付対象となり得ます。



- 5月分の支援金額： 0万円
- 6月分の支援金額： 0万円
- 7月分の支援金額： 10万円
- 8月分の支援金額： 0万円
- 9月分の支援金額： 0万円

支援金額の総額：10万円

● **申請に必要な書類（酒類販売事業者・飲食事業者以外）**

【中小企業者＜中小法人＞の場合】

- ① 事業継続特別支援金申請書（様式第1号）
- ② 計算シート
- ③ 誓約書兼取引状況申告書（様式第2号）
- ④ 2021年対象月（5月～9月）の売上の記載があるもの
※ 広島県に提出したものと同一書類を提出してください。
- ⑤ 2019年または2020年の確定申告書類の写し
（ア）確定申告書別表一の写し（1ページ目）
（イ）法人事業概況説明書の写し（1・2ページ目）
- ⑥ 履歴事項全部証明書の写し
※ 発行後3ヶ月以内のものを提出してください。
- ⑦ 振込先口座の通帳の写し
・通帳の表紙と表紙をめくった1ページ目を添付してください。

【個人事業主の場合】

- ① 事業継続特別支援金申請書（様式第1号）
- ② 計算シート
- ③ 誓約書兼取引状況申告書（様式第2号）
- ④ 2021年対象月（5月～9月）の売上の記載があるもの
※ 広島県に提出したものと同一書類を提出してください。
- ⑤ 2019年または2020年の確定申告書類の写し
[青色申告の場合]
（ア）確定申告書B第一表の写し（1ページ目）
（イ）所得税青色申告決算書の写し（1・2ページ目）
※ 確定申告書の「職業」または「屋号・雅号」で事業内容が確認できない場合、「個人事業の開業・廃業等届出書」（写し）を提出してください。
[白色申告の場合]
・確定申告書B第一表の写し（1ページ目）
[市申告の場合]
・市県民税申告書第1表の控え（表裏両面）
- ⑥ 振込先口座の通帳の写し
・通帳の表紙と表紙をめくった1ページ目を添付してください。
- ⑦ 本人確認書類の写し
・運転免許証、健康保険証など

● 申請に必要な書類（酒類販売事業者）

【中小企業者＜中小法人＞の場合】

- ① 事業継続特別支援金申請書（様式第1号の2）
- ② 計算シート
- ③ 誓約書兼取引状況申告書（様式第2号）
- ④ 2021年対象月（5月～9月）の売上の記載があるもの
※ 広島県に提出したものと同一書類を提出してください。
- ⑤ 2019年または2020年の確定申告書類の写し
（ア）確定申告書別表一の写し（1ページ目）
（イ）法人事業概況説明書の写し（1・2ページ目）
- ⑥ 履歴事項全部証明書の写し
※ 発行後3ヶ月以内のものを提出してください。
- ⑦ 振込先口座の通帳の写し
・通帳の表紙と表紙をめくった1ページ目を添付してください。

【個人事業主の場合】

- ① 事業継続特別支援金申請書（様式第1号の2）
- ② 計算シート
- ③ 誓約書兼取引状況申告書（様式第2号）
- ④ 2021年対象月（5月～9月）の売上の記載があるもの
※ 広島県に提出したものと同一書類を提出してください。
- ⑤ 2019年または2020年の確定申告書類の写し
[青色申告の場合]
（ア）確定申告書B第一表の写し（1ページ目）
（イ）所得税青色申告決算書の写し（1・2ページ目）
※ 確定申告書の「職業」または「屋号・雅号」で事業内容が確認できない場合、「個人事業の開業・廃業等届出書」（写し）を提出してください。
[白色申告の場合]
・確定申告書B第一表の写し（1ページ目）
[市申告の場合]
・市県民税申告書第1表の控え（表裏両面）
- ⑥ 振込先口座の通帳の写し
・通帳の表紙と表紙をめくった1ページ目を添付してください。
- ⑦ 本人確認書類の写し
・運転免許証、健康保険証など

● 申請に必要な書類（飲食事業者・大規模施設運営事業者及び大規模施設のテナント事業者）

【中小企業者＜中小法人＞の場合】

- ① 事業継続特別支援金申請書（様式第1号の3）
- ② 計算シート（7月分のみ）
- ③ 誓約書兼取引状況報告書（様式第2号）
- ④ 2021年7月の売上の記載があるもの
※ 広島県に提出したものと同一書類を提出してください。
- ⑤ 2019年または2020年の確定申告書類の写し
（ア）確定申告書別表一の写し（1ページ目）
（イ）法人事業概況説明書の写し（1・2ページ目）
- ⑥ 履歴事項全部証明書の写し
※ 発行後3ヶ月以内のものを提出してください。
- ⑦ 振込先口座の通帳の写し
・通帳の表紙と表紙をめくった1ページ目を添付してください

【個人事業主の場合】

- ① 事業継続特別支援金申請書（様式第1号の3）
- ② 計算シート（7月分のみ）
- ③ 誓約書兼取引状況申告書（様式第2号）
- ④ 2021年7月の売上の記載があるもの
※ 広島県に提出したものと同一書類を提出してください。
- ⑤ 2019年または2020年の確定申告書類の写し
[青色申告の場合]
（ア）確定申告書B第一表の写し（1ページ目）
（イ）所得税青色申告決算書の写し（1・2ページ目）
※ 確定申告書の「職業」または「屋号・雅号」で事業内容が確認できない場合、「個人事業の開業・廃業等届出書」（写し）を提出してください。
[白色申告の場合]
・確定申告書B第一表の写し（1ページ目）
[市申告の場合]
・市県民税申告書第1表の控え（表裏両面）
- ⑥ 振込先口座の通帳の写し
・通帳の表紙と表紙をめくった1ページ目を添付してください。
- ⑦ 本人確認書類の写し
・運転免許証、健康保険証など

● 申請書の書きかた

【中小企業者＜中小法人＞（酒類販売事業者・飲食事業者以外）の場合】

1 要件確認

2つの項目のいずれにもあてはまることを確認し、「□はい」にチェックを入れてください。

「□いいえ」に該当する場合は支援金の対象外となります。

令和 3 年 11 月 1 日

尾道市事業継続特別支援金の交付を受けたいので、令和3年度尾道市事業継続特第6条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請及び請求します。

1 要件確認（※下記項目を確認の上、チェック欄に☑をしてください。）

広島県の「広島県感染症拡大防止協力支援金」の給付対象者ではありません	<input checked="" type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
広島県の「広島県大規模施設等協力金」の給付対象者ではありません	<input checked="" type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ

2項目ともチェックしてください

2 申請金額

対象月（5月～9月）の各申請金額の合計を、記入してください。

申請金額の上限は、100万円（上限額20万円／月×5）です。

広島県の「広島県大規模施設等協力金」の給付対象者ではありません	<input checked="" type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
---------------------------------	-------------------------------------	----	--------------------------	-----

2 申請金額

申請額の合計（下表）を記入してください。
（法人：上限100万円 個人事業主：50万円）

申請金額	950,000	円	※1,000円未満端数切捨て
------	---------	---	----------------

3 申請者の情報

- ・所在地は、本社または本店の住所を記入してください。
- ・会社名、代表者の肩書、氏名を正確に記入してください。
- ・資本金（または出資金）、雇用する従業員数を記入してください。
- ・法人番号（13桁）を記入してください。法人番号は、国税庁ホームページの法人番号公表サイトで確認できます。
- ・担当者名、電話番号を記入してください。電話番号は日中連絡のとれる番号を記入してください。
- ・業種を申請書の①～⑦から選択してください。
- ・代表者印を押印してください。

3 申請者の情報				代表者印を押印	
所在地	〒	722	-	8501	尾道市 久保一丁目15番1号
フリガナ	カブシキガイシャ オノミチショウジ			フリガナ	ダイヒョウトリシマリヤク オノミチ...タロウ
会社名	(株) 尾道商事			代表者職・氏名	代表取締役 尾道 太郎
資本金 (または出資金)	500	万円	雇用する 従業員数	10	人 法人番号(13桁) (法人のみ記入) 1234567890123
担当者名	尾道 一郎			電話番号	〇〇〇〇-△△-××××
業種 (右の①～⑦から選択)	①製造業		①製造業 ②卸売業 ③小売業 ④運輸業 ⑤建設業 ⑥サービス業 ⑦その他		

● 申請書の書きかた

4 売上額、国・県の支援金額の記入

- ・ 2019年または2020年のどちらかにチェックを入れ、5月～9月の売上額を「売上額㉗」に記入してください。
- ・ 2021年の5月～9月の売上額を「売上額㉘」に記入してください。
- ・ 売上の減少額を「減少額㉙」に記入してください。PCの場合は、自動で数字が表示されます。手書きの場合は「売上額㉗」から「売上額㉘」を引いた金額を記入してください。

↓	どちらかチェック		売上額（税抜） ㉗	2021年	売上額（税抜） ㉘	減少額 ㉙ = ㉗ - ㉘
<input checked="" type="checkbox"/>	2019年	5月	1,000,000 円	5月	450,000 円	550,000 円
<input type="checkbox"/>	2020年					
<input type="checkbox"/>	2019年	6月	900,000 円	6月	200,000 円	700,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年					
<input type="checkbox"/>	2019年	7月	950,000 円	7月	300,000 円	650,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年					
<input type="checkbox"/>	2019年	8月	970,000 円	8月	270,000 円	700,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年					
<input type="checkbox"/>	2019年	9月	1,100,000 円	9月	350,000 円	750,000 円
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年					

- ・ 国の月次支援金の給付額を「国支援金㉚」に、県の月次支援金の給付額を「県支援金㉛」に記入してください。
- ・ 当支援金は、国または県の月次支援金はすでに支給されたものとみなして支給額を算出するため、国や県の月次支援金を申請していない月がある場合は、「200,000円」と記入してください。

2021年	減少額 ㉙ = ㉗ - ㉘	国支援金 ㉚	県支援金 ㉛
5月	550,000 円	200,000 円	200,000 円
6月	700,000 円	200,000 円	200,000 円
7月	650,000 円	※ 円	200,000 円
8月	700,000 円	200,000 円	200,000 円
9月	750,000 円	200,000 円	200,000 円

※7月の㉚について

7月は、広島県が緊急事態宣言の対象外となっています。

広島県内のお客様や事業者に対して事業を行っている場合は、売上減少率が50%以上でも国の月次支援金の対象外となるため、「0円」と記入してください。

● 申請書の書きかた

5 各月の申請額の記入

- ・対象月の申請額を「申請額④」へ記入してください。各月の申請額の上限は20万円です。（千円未満切捨て）PCで入力する場合は、自動で表示されます。
- ・20万円を超える場合は、「200,000円」と記入してください。

2021年	減少額 ③ = ② - ①	国支援金 ⑤	県支援金 ⑥	申請額 ④ = ③ - ⑤ - ⑥	申請額 ④ = ③ - ⑤ - ⑥
5月	550,000円	200,000円	200,000円	150,000円	150,000円
6月	700,000円	200,000円	200,000円	300,000円	200,000円
7月	650,000円	200,000円	200,000円	250,000円	200,000円
8月	700,000円	200,000円	200,000円	300,000円	200,000円
9月	750,000円	200,000円	200,000円	350,000円	200,000円

- ・各月で算出した合計額を、合計欄へ記入してください。

↓	どちらかチェック	売上額（税抜） ②	2021年	売上額（税抜） ①	減少額 ③ = ② - ①	国支援金 ⑤	県支援金 ⑥	申請額 ④ = ③ - ⑤ - ⑥
<input checked="" type="checkbox"/>	2019年		5月	450,000円	550,000円	200,000円	200,000円	150,000円
<input type="checkbox"/>	2020年	1,000,000円	5月					
<input type="checkbox"/>	2019年		6月	200,000円	700,000円	200,000円	200,000円	200,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年	900,000円	6月					
<input type="checkbox"/>	2019年		7月	300,000円	650,000円	200,000円	200,000円	200,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年	950,000円	7月					
<input type="checkbox"/>	2019年		8月	270,000円	700,000円	200,000円	200,000円	200,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年	970,000円	8月					
<input type="checkbox"/>	2019年		9月	350,000円	750,000円	200,000円	200,000円	200,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年	1,100,000円	9月					
合計								950,000円

- ・申請額の合計欄で算出した金額を、「2 申請金額」へ記入してください。

2 申請金額	
申請金額	950,000円 ※1,000円未満端数切捨て

6 振込先口座の記入

- ・記入例を参考にして必要事項を記入してください。

7 その他

- ・申請書の所定欄へ捨印を押印してください。

ありません	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
※千円未満端数切捨て		
		印
-丁目15番1号		
		捨印を押印

● 申請書の書きかた

【中小企業者＜個人事業主＞（酒類販売事業者・飲食事業者以外）の場合】

1 要件確認

2つの項目のいずれにもあてはまることを確認し、「□はい」にチェックを入れてください。

「□いいえ」に該当する場合は支援金の対象外となります。

令和 3 年 11 月 1 日

尾道市事業継続特別支援金の交付を受けたいので、令和3年度尾道市事業継続特別第6条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請及び請求します。

1 要件確認（※下記項目を確認の上、チェック欄に☑をしてください。）

広島県の「広島県感染症拡大防止協力支援金」の給付対象者ではありません	<input checked="" type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
広島県の「広島県大規模施設等協力金」の給付対象者ではありません	<input checked="" type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ

2項目ともチェックしてください

2 申請金額

対象月（5月～9月）の各申請金額の合計を、記入してください。

申請金額の上限は、50万円（上限額10万円/月×5）です。

広島県の「広島県大規模施設等協力金」の給付対象者ではありません	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------------------	-------------------------------------

申請額の合計（下表）を記入してください。
（法人：上限100万円 個人事業主：50万円）

2 申請金額	
申請金額	500,000

円 ※千円未満端数切捨て

3 申請者の情報

- ・所在地は、本人の住所を記入してください。
- ・会社名には屋号を、代表者職・氏名には、本人の名前を正確に記入してください。
- ・資本金（または出資金）、雇用する従業員数、法人番号は、記入不要です。
- ・担当者名、電話番号を記入してください。電話番号は日中連絡のとれる番号を記入してください。
- ・業種を申請書の①～⑦から選択してください。
- ・印には、本人の認印を押印してください。（シャチハタ、スタンプ印は不可）

3 申請者の情報

所在地	〒	722	-	8501	尾道市	久保一丁目15番1号
フリガナ	オノミチ デンコウ			フリガナ	オノミチ タロウ	
会社名	尾道電工			代表者職・氏名	尾道 太郎	
資本金 (または出資金)	万円		雇用する 従業員数	人	法人番号(13桁) (法人のみ記入)	
担当者名	尾道 太郎			電話番号	〇〇〇〇-△△-××××	
業種 (右の①～⑦から選択)	①製造業			①製造業 ②卸売業 ③小売業 ④運輸業 ⑤建設業 ⑥サービス業 ⑦その他		

認印を押印

● 申請書の書きかた

4 売上額、国・県の支援金額の記入

- ・ 2019年または2020年のどちらかにチェックを入れ、5月～9月の売上額を「売上額㉗」に記入してください。
- ・ 2021年の5月～9月の売上額を「売上額㉘」に記入してください。
- ・ 売上の減少額を「減少額㉙」に記入してください。PCの場合は、自動で数字が表示されます。手書きの場合は「売上額㉗」から「売上額㉘」を引いた金額を記入してください。

↓	どちらかチェック		売上額（税抜） ㉗	2021年	売上額（税抜） ㉘	減少額 ㉙ = ㉗ - ㉘
<input checked="" type="checkbox"/>	2019年	5月		5月		
<input type="checkbox"/>	2020年		1,000,000 円		450,000 円	550,000 円
<input type="checkbox"/>	2019年	6月		6月		
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年		900,000 円		200,000 円	700,000 円
<input type="checkbox"/>	2019年	7月		7月		
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年		950,000 円		300,000 円	650,000 円
<input type="checkbox"/>	2019年	8月		8月		
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年		970,000 円		270,000 円	700,000 円
<input type="checkbox"/>	2019年	9月		9月		
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年		1,100,000 円		350,000 円	750,000 円

- ・ 国の月次支援金の給付額を「国支援金㉚」に、県の月次支援金の給付額を「県支援金㉛」に記入してください。
- ・ 当支援金は、国または県の月次支援金はすでに支給されたものとみなして支給額を算出するため、国や県の月次支援金を申請していない月がある場合は、「100,000円」と記入してください。

2021年	減少額 ㉙ = ㉗ - ㉘	国支援金 ㉚	県支援金 ㉛
5月	550,000 円	100,000 円	100,000 円
6月	700,000 円	100,000 円	100,000 円
7月	650,000 円	※ 円	100,000 円
8月	700,000 円	100,000 円	100,000 円
9月	750,000 円	100,000 円	100,000 円

※7月の㉚について

7月は、広島県が緊急事態宣言の対象外となっています。

広島県内のお客様や事業者に対して事業を行っている場合は、売上減少率が50%以上でも国の月次支援金の対象外となるため、「0円」と記入してください。

● 申請書の書きかた

4 各月の申請額の記入

- 対象月の申請額を「申請額カ」へ記入してください。各月の申請額の上限は10万円です。（千円未満切捨て）PCで入力する場合は、自動で表示されます。
- 10万円を超える場合は、「100,000円」と記入してください。

2021年	減少額 ウ=ア-イ	国支援金 エ	県支援金 オ	申請額 カ=ウ-エ-オ	申請額 カ=ウ-エ-オ
5月	550,000円	100,000円	100,000円	350,000円	100,000円
6月	700,000円	100,000円	100,000円	500,000円	100,000円
7月	650,000円	100,000円	100,000円	450,000円	100,000円
8月	700,000円	100,000円	100,000円	500,000円	100,000円
9月	750,000円	100,000円	100,000円	550,000円	100,000円

- 各月で算出した合計額を、合計欄へ記入してください。

↓	どちらかチェック	売上額（税抜） ア	2021年	売上額（税抜） イ	減少額 ウ=ア-イ	国支援金 エ	県支援金 オ	申請額 カ=ウ-エ-オ
<input checked="" type="checkbox"/>	2019年		5月					
<input type="checkbox"/>	2020年	1,000,000円	5月	450,000円	550,000円	100,000円	100,000円	100,000円
<input type="checkbox"/>	2019年		6月					
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年	900,000円	6月	200,000円	700,000円	100,000円	100,000円	100,000円
<input type="checkbox"/>	2019年		7月					
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年	950,000円	7月	300,000円	650,000円	100,000円	100,000円	100,000円
<input type="checkbox"/>	2019年		8月					
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年	970,000円	8月	270,000円	700,000円	100,000円	100,000円	100,000円
<input type="checkbox"/>	2019年		9月					
<input checked="" type="checkbox"/>	2020年	1,100,000円	9月	350,000円	750,000円	100,000円	100,000円	100,000円
合計								500,000円

- 申請額の合計欄で算出した金額を、「2 申請金額」へ記入してください。

2 申請金額	
申請金額	500,000円 ※千円未満端数切捨て

5 振込先口座の記入

- 記入例を参考にして必要事項を記入してください。

6 その他

- 申請書の所定欄へ捨印を押印してください。

千円未満端数切捨て	捨印
目15番1号	捨印を押印
フリガナ	オノミチ タロウ

● 計算シートの書きかた

1 酒類販売事業者、飲食事業者以外の法人または個人事業主（青色申告）の場合

計算シートは、「広島県頑張る中小事業者月次支援金」の申請書に記載した数字を転記してください。

計算シート		広島県の月次支援金の申請額を記入してください	
下記の表に売上と割合を、広島県に提出した申請書から			
2021年5月	<input type="checkbox"/> 2020年5月 <input checked="" type="checkbox"/> 2019年5月	差引額 $\text{ウ} = \text{イ} - \text{ア}$	
売上 (円) ア 450,000 円	売上 (円) イ 1,000,000 円	550,000 円	
売上減少率 (%) $\text{ウ} / \text{イ} \times 100$	<input type="checkbox"/> 売上減少率 (30%以上50%未満)	申請額	(法人20万円、個人事業主10万円上限)
55 %	<input checked="" type="checkbox"/> 売上減少率 (50%以上)	200,000 円	
※ 小数点以下切捨て			
2021年6月	<input checked="" type="checkbox"/> 2020年6月 <input type="checkbox"/> 2019年6月	差引額 $\text{ウ} = \text{ア} - \text{イ}$	
売上 (円) ア 200,000 円	売上 (円) イ 900,000 円	700,000 円	
売上減少率 (%) $\text{ウ} / \text{イ} \times 100$	<input type="checkbox"/> 売上減少率 (30%以上50%未満)	申請額	(法人20万円、個人事業主10万円上限)
77 %	<input checked="" type="checkbox"/> 売上減少率 (50%以上)	200,000 円	
※ 小数点以下切捨て			

※ 「広島県頑張る中小事業者月次支援金」を申請していない月がある場合は、2019年または2020年の対象月の売上高と、2021年の売上高、減少額、減少率を記入後、その月の申請額の欄に、**法人の場合は200,000円、個人事業主の場合は、100,000円と記入**してください。

(酒類販売事業者の場合、対象月と売り上げ減少率によっては、申請額の上限が異なるので、ご注意ください)

計算シート		広島県の月次支援金の申請額を記入してください	
下記の表に売上と割合を、広島県に提出した申請書から転記して下さい。			
2021年5月	<input type="checkbox"/> 2020年5月 <input checked="" type="checkbox"/> 2019年5月	差引額 $\text{ウ} = \text{イ} - \text{ア}$	
売上 (円) ア 450,000 円	売上 (円) イ 1,000,000 円	550,000 円	
売上減少率 (%) $\text{ウ} / \text{イ} \times 100$	<input type="checkbox"/> 売上減少率 (30%以上50%未満)	申請額	(法人20万円、個人事業主10万円上限)
55 %	<input type="checkbox"/> 売上減少率 (30%以上50%未満)	200,000 円	
※ 小数点以下切捨て			
2021年6月	<input checked="" type="checkbox"/> 2020年6月 <input type="checkbox"/> 2019年6月	差引額 $\text{ウ} = \text{ア} - \text{イ}$	
売上 (円) ア 200,000 円	売上 (円) イ 900,000 円	700,000 円	
売上減少率 (%) $\text{ウ} / \text{イ} \times 100$	<input type="checkbox"/> 売上減少率 (30%以上50%未満)	申請額	(法人20万円、個人事業主10万円上限)
77 %	<input checked="" type="checkbox"/> 売上減少率 (50%以上)	200,000 円	
※ 小数点以下切捨て			

広島県の月次支援金を申請していない月は、法人の場合は200,000円、個人事業主は100,000円と記入してください

● 計算シートの書きかた

2 飲食事業者以外の個人事業主（白色申告や市申告）の場合

- ・ 2019年または2020年の対象月の売上については、確定申告書第一表における「収入金額等」の「事業欄」に記載の額を12で割った額（月平均額）を記入してください。

<例：2019年の年間事業収入が420万円の場合>

420万円 ÷ 12ヶ月 = **35万円**

計算シート

下記の表に売上と割合を、広島県に提出した申請書から転記して下さい。

2021年5月	<input type="checkbox"/> 2020年5月 <input checked="" type="checkbox"/> 2019年5月	差引額 $\text{ウ} = \text{イ} - \text{ア}$
売上 (円) ア 200,000 円	売上 (円) イ 350,000 円	150,000 円
売上減少率 (%) $\text{ウ} / \text{イ} \times 100$	<input checked="" type="checkbox"/> 売上減少率 (30%以上50%未満)	申請額 (法人20万円、個人事業主10万円上限)
42 %	<input type="checkbox"/> 売上減少率 (50%以上)	200,000 円
※小数点以下切捨て		広島県の月次支援金の申請額を記入してください
2021年6月	<input type="checkbox"/> 2020年6月 <input checked="" type="checkbox"/> 2019年6月	
売上 (円) ア 150,000 円	売上 (円) イ 350,000 円	200,000 円
売上減少率 (%) $\text{ウ} / \text{イ} \times 100$	<input type="checkbox"/> 売上減少率 (30%以上50%未満)	申請額 (法人20万円、個人事業主10万円上限)
57 %	<input checked="" type="checkbox"/> 売上減少率 (50%以上)	200,000 円
※小数点以下切捨て		

3 飲食事業者、大規模施設運営事業者及び大規模施設のテナント事業者の場合

- ・ 2021年7月分の売上と、2019年または2020年7月分の売上をそれぞれ記入し、差引額、減少率を算出して、広島県に申請した金額を記入してください。

計算シート

7月分のみ

★下記の表に売上と割合を、税抜きで記載してください。

2021年7月	<input type="checkbox"/> 2020年7月 <input checked="" type="checkbox"/> 2019年7月	差引額 $\text{ウ} = \text{イ} - \text{ア}$
売上 (円) ア 300,000 円	売上 (円) イ 1,000,000 円	700,000 円
売上減少率 (%) $\text{ウ} / \text{イ} \times 100$	<input type="checkbox"/> 売上減少率 (30%以上)	申請額 (法人20万円、個人事業主10万円上限)
70 %	<input checked="" type="checkbox"/> 売上減少率 (50%以上)	200,000 円
※小数点以下切捨て		広島県の月次支援金の申請額を記入してください
※白色申告の算出方法について 2019年または2020年の対象月の売上について「収入金額等」の「事業欄」に記載の額を、12で割った額（月平均額）を記入してください。		

● 誓約書兼取引状況申告書の書きかた

1 誓約書

- ・ 5つの項目についてよくお読みになり、すべてにチェックを入れてください。
(チェックがない場合は、再提出を求める場合があります)

様式第2号

誓約書兼取引状況報告書

【誓約書】

私は、令和3年度尾道市事業継続特別支援金（以下「支援金」という。）を申請するにあたり、次のとおり誓約します。この誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

※ 該当するものにすべてチェック☑してください。

- (1) 申請内容について、尾道市が国、広島県、警察、税務機関等の行政機関に確認を行うことに同意します。なお、このことに反する事実が判明したことにより、支援金の給付決定が取り消された場合には、給付された支援金を定められた期限内に全額を返還することについて同意します。
- (2) 支給対象要件を満たしていることを誓約します。また、今後も事業を継続する意思があります。
- (3) 申請内容及び添付書類に虚偽がないことを誓約します。また、尾道市から事前通告無しに報告・現地立入検査等の求めがあった場合は、これに応じます。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団関係者ではない又は遊興娯楽業のうち風俗関連業、社会通念上適切でないと判断される事業を行っていません。また、今後も該当しないことを誓約します。
- (5) 本支援金を重複して申請していません。また、申請する月にあたっては、広島県の「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力支援事業」、「大規模小売施設等協力金」の対象事業者ではありません。

2 取引状況申告書

- ・ 広島県に提出した「頑張る中小事業者月次支援金 取引状況申告書の写しを添付できる場合は、取引状況申告書の記入が省略できます。（誓約書のチェックや自署等の省略はできません）

【取引状況報告書】

（広島県に提出した「頑張る中小事業者月次支援金 取引状況申告書」(写し)の添付で以下省略可能) 取引状況について、次のとおり申告します。

対象月 令和3年5月分 令和3年6月分 令和3年7月分 令和3年8月分 令和3年9月分

※ どちらかにチェック☑を入れ、内容を記入して下さい。

<input checked="" type="checkbox"/>	緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う、飲食店の休業・時短営業等の影響により売上が減少した。 具体的な取引内容及び主な取引先について記載して下さい。 <取引内容>	酒類の卸売り <取引先> ① 法人名(屋号) <u>尾道食堂</u> ②所在地 <u>尾道市 尾道町 1-1</u> ① 法人名(屋号) <u>カフェおのみち</u> ②所在地 <u>尾道市 尾道町 O番地</u> ① 法人名(屋号) <u>おのみち喫茶</u> ②所在地 <u>尾道市 尾道町 O番X号</u>	3つの項目のうち、どちらか1つにチェックを入れ、それぞれ記入してください。
<input checked="" type="checkbox"/>	飲食店を経営しており、緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う、飲食店の休業・時短営業等の影響により売上が減少した。	飲食事業者の方は、これに該当する場合チェックしてください。	
<input checked="" type="checkbox"/>	緊急事態措置又はまん延防止等重点措置に伴う、外出自粛等の影響により売上が減少した。 ・具体的な影響内容を記載してください。	旅館を経営しているが、外出・移動の自粛により、県外からの観光客が減少したことで、売上が大幅に減少した。	

● 誓約書兼取引状況申告書の書きかた

3 自署について

- ・住所は、支給申請書に記載した住所を記入してください。
- ・事業者名は、法人の場合は法人名を、個人事業主の場合は屋号を記入してください。
- ・代表者職・氏名は、個人事業主の場合は個人事業主の名前を記入してください。
- ・ゴム印等は使用せず、法人の代表者または個人事業主がすべて自署してください。

尾道市長 様	
	令和3年11月1日
申請書に記載している住所を記入してください。	住所： 尾道市 久保一丁目15番1号
事業者名には、法人名や屋号を記入してください。	事業者名： 株式会社 尾道商事
	代表者職・氏名： 代表取締役 尾道 太郎

●申請期間

2021年10月28日（木）～2022年1月7日（金）※消印有効

●申請方法

- (1) 申請書類は、尾道市のホームページからダウンロードできます。また、尾道市役所商工課（本庁舎1階）、尾道市役所各支所、商工会議所、商工会でも配布しています。
- (2) 申請書類は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則郵送で提出してください。

(提出先) 〒722-8799

尾道郵便局留

尾道市土堂二丁目10-3

令和3年度尾道市事業継続特別支援金事務局

- (3) 記入方法が不明、添付書類の追加提出など、窓口へ直接お越しになる場合は、お電話で事前に予約のうえ、お越してください。「マスクの着用、少人数での来訪」にご協力ください。

●申請にあたっての注意事項

- (1) 申請書類の記入漏れや添付書類不足がある場合、事務局より連絡があります。申請書には必ず対応可能な連絡先の記入をお願いします。
- (2) 軽微な不備については、審査業務担当者が修正することがありますので、必ず申請書に捨印を押印してください。ただし、**申請金額については、二重線での訂正印が無効です。**
- (3) 指定する期限までに再申請等が行われなかった場合は、申請者が当支援金の給付を受けることを辞退したものとみなします。
- (4) 本支援金は、**追加申請はできません。**申請忘れの月がないよう注意してください。

●支援金の給付決定通知と入金について

- (1) 申請書類を受理した後、内容を審査し、適正と認められるときは、給付決定通知を送付します。給付決定通知の発送後、指定の振込口座へ支援金を入金します。
- (2) 支援金の給付対象外と判断した場合は、不支給決定通知書を送付します。
- (3) 申請書類の受理から指定の振込口座への入金まで、1ヶ月程度かかります。なお、振込時の連絡は致しませんので、ご了承ください。

●その他

- (1) 新規開業、法人合併、事業承継などは、広島県の頑張る中小事業者月次支援金で定める特例事項に準じます。詳しくは、「頑張る中小事業者月次支援金申請要領」をご覧ください。
- (2) 給付に必要な事項を確認するために、追加で資料の提出をお願いすることがあります。
- (3) 個人情報の取り扱いに関して、当支援金の審査・給付に関する事務に限り、尾道市が事務を委託する事業者と共有します。
- (4) ご提出いただいた申請書類に記載された情報は、当支援金の審査・給付に関する事務に限り使用し、誓約事項を除き、他の目的には使用しません。

提出書類一覧表

提出書類	右の事業者以外				酒類販売事業者				飲食事業者 大規模施設運営事業者 大規模施設テナント事業者			
	法人	個人事業主			法人	個人事業主			法人	個人事業主		
		青色 申告	白色 申告	市申告		青色 申告	白色 申告	市申告		青色 申告	白色 申告	市申告
支給申請書												
様式第1号	○	○	○	○								
計算シート	○	○	○	○								
様式第1号の2					○	○	○	○				
計算シート					○	○	○	○				
様式第1号の3									○	○	○	○
計算シート（7月分のみ）									○	○	○	○
誓約書兼取引状況申告書（様式第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
添付書類												
売上が確認できる資料の控え												
2021年5月～9月の売上確認資料 （※広島県に提出した書類と同じもの）	○	○	○	○	○	○	○	○				
2021年7月の売上確認資料 （※広島県に提出した書類と同じもの）									○	○	○	○
2019年または2020年の確定申告書類の 写し												
確定申告書別表一	○				○				○			
法人事業概況説明書（表裏両面）	○				○				○			
確定申告書B第1表		▲	▲			▲	▲			▲	▲	
所得税青色申告決算書（表裏両面）		○				○				○		
市県民税申告書第1表の控え（表裏両面）				○				○				○
振込先が確認できる資料												
口座通帳の写し（表面・1・2ページ）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
身分証明書												
運転免許証、パスポートなど		○	○	○		○	○	○		○	○	○
事業所が市内に所在することが確認できる書類												
履歴事項全部証明書の写し	○				○				○			

※ 「▲」は、確定申告書の「職業」または「屋号・雅号」で事業内容が確認できない場合、「個人事業の開業・廃業等届出書」（写し）を提出してください。

※ 添付書類は、広島県に提出した「頑張る中小事業者月次支援金」と同じものを提出してください。